

<< 藍綬褒章受章おめでとうございます >>

昨年 11 月、肝付町の小竹範夫さんが藍綬褒章を受章されました。小竹さんは、平成元年から現在に至るまで 31 年間少年補導員としての防犯活動への取り組みや、交通安全活動にも尽力され、安全で安心なまちづくりに大きく貢献されたことなどが高く評価され、今回の受章に至ったものです。

小竹さんは、平成 17 年からあいさつ運動にも力を入れ、毎朝高山小学校正門前で、また、管内の小中学校を巡回して子供たちの見守りを行っておられ、「この受章は防犯活動をしてくださる皆さまの代表でいただいたものです。日頃のあいさつは事件・事故を減らすために大事です。今後も体力の許す限り、防犯活動を続けて参りたいと思います。」と話して下さいました。

今後も安全・安心なまちづくりのため、防犯活動に御協力をお願いいたします。



★「安全・安心なまちづくり」実現のため、防犯ボランティアの皆さんも頑張っています。

今年度も、多くの防犯ボランティアの方々に、日頃のパトロールや地域安全運動出発式への参加、学校の立哨、のぼり旗の設置、防犯キャンペーン等、御多忙の中、たくさんの御協力を頂きました。ありがとうございました。これからもよろしくお願いたします。



<< 110 番の日警察展 >>

1 月 10 日、肝付警察署では「110 番の日警察展」が開催され、管内の園児 320 人との交流が行われました。警察展では「イカのおすし」を題材として、警察官で結成された国見見守り隊と大隅戦士ハヤブサキングによる寸劇のほか、パトカーや白バイへの体験乗車に子供たちは大喜びでした。



= 生徒の安全をサポート =

肝付地区防犯協会では、少年ボランティア連絡会を中心として 1 月 14 日高山中学校正門前において、生徒の見守りと挨拶運動を実施しました。

高山中学校ではクラス毎の交代で先生、生徒と保護者の方々に毎朝あいさつ運動を行っています。寒い日の見守りありがとうございました。

